

10月1日 「さつま警察署」発足

宮之城警察署の名称が、10月1日付けで「さつま警察署」に変わりました。これに伴い、薩摩川内市祁答院町は「薩摩川内警察署」管内に移りました。さつま警察署では、10月2日、井上町長をはじめ多数の来賓を迎えて発足式を行い、川内優子さんらによる「みやんじょ五ツ太鼓」も披露されるなど、盛大な祝いが行われました。



さつま警察署での発足式の様子

求名区十五夜祭り

10月7日、午後6時30分から求名小学校校庭で十五夜祭りが開催されました。

特設ステージにおいてハーモニカ教室の皆さんの演奏披露の後、さつま園の職員によるバンド演奏や子どもたちの尻相撲が行われました。その後、子どもたちの綱引き大会が行われ、最後には子ども対親の対戦も行われました。また、祭りを盛り上げるために、「野の風」の皆さんによる焼きそばや月見団子のふるまいも行われました。



好評だった子どもたちによる尻相撲

第2回さつま町 小学校陸上記録会

10月12日、宮之城総合運動公園で、好天のもとに第2回小学校陸上記録会が盛大に開催されました。

5年生は100m走、800m走、400mリレー、走り幅跳び、走り高跳びの5種目、6年生は60mハードル走を加えた6種目に挑戦しました。一人ひとりが練習の成果を発揮し自己記録更新にのぞみ、多くの新記録も生まれました。

当日は、たくさんのお父さんやお母さん、おじいちゃんやおばあちゃんの方々の声援もあり、子ども達は力一杯力走していました。



練習の成果を発揮し記録にチャレンジ

宮之城中学校 農業体験学習

10月10・11日の2日間、宮之城中学校1年生が総合的な学習の時間の一環として、農作業の体験学習を行いました。

これは、勤労の尊さを学び、農業への理解を深め、食べ物に対する関心を高める目的で行われました。今年は町内24の農家（水稲、トマト、花き、いちごなど）と宮之城農業高校、薩摩中央高校に126人が分散し、稲刈り、キンカンの摘果、ハウス内の管理などを行い、農業の楽しさや大変さ、商品になるまでの作業過程を知ることができました。



トマトの新芽を摘む作業